

民と官の連携による公共サービス改革検討委員会議事録
(平成21年度第2回目)

- 1 開催日時 平成21年6月4日(木) 午後2時 ~ 午後5時10分
 2 開催場所 富士見市役所 2階 市長公室
 3 出欠状況

阿部委員	市川委員	伊藤委員	河村委員	福嶋委員	船生委員
星野市長	奥村副市長				
	欠				
事務局 (政策財務課)	総合政策部長、政策財務課長、同課主査、同課主査、同課主査、同課主任				

- 4 議 題 (1) 事業仕分けについて
(2) その他

5 議事内容

<p>1 開会 2 委員長あいさつ 3 議事 (1) 事業仕分けについて 【資料】事業仕分け対象事業候補一覧・調査表(第1回会議配布資料) 事務局：資料に基づき、事業仕分けの対象候補を選定するまでの経緯、前回配布した資料の内容について説明 委員長：事業仕分け対象事業候補は全部でいくつあるのか。 事務局：全部で54本です。 委員長：実際に事業仕分けの対象とする事業数は40本となるので、対象事業を選定することになります。 委員長：事業仕分けの選定方法、選定する事業について意見交換したいと思います。 委 員：候補になっていないものからの選定もよいか。 事務局：問題ありません。 委 員：100万円以下の対象事業候補については、特別の理由がない限り、対象から除いた方がよいのでは。 委員長：まずは、100万円以下の小額のものについては、最終的に候補事業数としてどれだけ残ったかを判断して対象とするかしないかを決めましょう。 委 員：40本の仕分けをする項目には、いくつかの論点のバランスが必要である。今回の対象候補は、どちらかという、要改善を求めているものが多いので、そういったものは、なるべく対象候補としないで、そもそも必要かどうかというものの本数を増やすようにした方がよい。 委 員：似たような事業については、1つにまとめることができないか。</p>
--

委員長：同じような性格のものであれば、1つにまとめて事業仕分けを行うことができると思うため、こういった視点を入れて、事業仕分けの選定を行うべきでしょう。

委員：補助金については、モデル的に1・2本入れて、残りの補助金については、この検討委員会の中で検討していけばよいと思います。

(事業選定のための意見交換)

委員長：事務局より提出された対象事業候補からは、27事業を選定することができましたので、残りの13本については、候補になっていない事業からの選定をしたいと思います。

(事業選定のための意見交換)

委員長：候補になっていない事業から、14事業を選定することができました。これで、先ほどの対象事業とあわせて全部で41事業となりました。事業仕分け実施までの過程で何かあったときは、委員長と副委員長で確認をして変更したいと思います。いかがですか。

委員：異議なし。

(2) その他

第4回の開催日時を次のように決定

・第4回 7月30日(木)午後2時から

4 閉会